

銀杏坂

～輝く薩摩中央～

令和8年9月24日(木)

令和8年9月22日(火)付南日本新聞に本校生徒会長の記事が掲載されましたので、紹介します。



茶の間

さつま町の薩摩中央高校1年、小川和真さんⅡ写真Ⅱが生徒会長に選ばれ、張りきっている。大阪市出身。生徒を募集する「地域みらい留学」に応募し、昨夏に体験入学。4月から寮に入り、学校生活を送っている。「やったことがないことをやろう。自分を変えるチャンス」と7月の会長選挙に立候補。1、2年生の男女計7人の中から選ばれた。

みらい留学で生徒会長に

新会長として、校内でのあいさつを活発にしたり、農業工学科が作るパンの販売を事前に校内放送で知らせたりしようと考えているという。

生物生産科を選んだのは「自分の好きな果樹を栽培したら楽しいかな」と思ったからだ。将来、農業分野を目指すかどうかはまだ決めていないが、大学進学を目指す。星空が美しく、自然豊かなさつま町が気に入っている。

(中島裕二郎)